

令和6年度 第1回我孫子市商業観光まちづくり委員会 会議概要

1. 会議名称	令和6年度 第1回我孫子市商業観光まちづくり委員会
2. 開催日時	令和6年5月30日(木) 15:00~17:00
3. 開催場所	我孫子南近隣センター8F 第一会議室(けやきプラザ)
4. 出席者	<p>&lt;委員&gt;            依田委員長、上村副委員長、松島委員、池松委員、中澤委員、梶委員、吉崎委員、谷口委員、掘井委員(オンライン)、熊本委員、森住委員、嶋田委員、辻委員</p> <p>&lt;欠席者&gt;            中井副委員長、館野委員</p> <p>&lt;事務局&gt;            商業観光課 秋田課長、迫田課長補佐、大阿久係長            輪島主任</p>
5. 報告	第1号 令和5年度の事業実績 第2号 令和6年度の事業予定 第3号 我孫子市商業観光まちづくり委員会分科会設置要領について
6. 議題	第1号 課外活動計画(案)について 第2号 我孫子市商業観光まちづくり委員会分科会の設置について
7. 配布資料	資料1 令和5年度の事業実績 資料2 令和6年度の事業予定 資料3 我孫子市商業観光まちづくり委員会分科会設置要領 資料4 我孫子市商業観光まちづくり委員会 課外活動計画(案) 資料5 我孫子市商業観光まちづくり委員会分科会の設置について(案) 参考 我孫子市商業観光まちづくり委員会委員名簿(令和六年五月三〇日現在)
8. 公開・非公開	公開
9. 傍聴人	2人(発言者1名)

## 会議の内容

### 会議の公開と傍聴について

我孫子市審議会等の会議の公開に関する規則と我孫子市商業観光まちづくり委員会傍聴要領（案）を事務局より説明した。我孫子市商業観光まちづくり委員会傍聴要領（案）については、異議なく原案通り可決した。

### 【報告】

#### 第1号 令和5年度の事業実績

事務局より説明した。

#### <主な意見>

（意見）スマートサイクルはニーズにマッチした良い取り組みだと思う。我孫子駅前仕事をしていると駅前で自転車を借りて手賀沼を一周したいという相談をもらうことがある。

（意見）レンタサイクル・ミニ鉄道の運営について、通年化するのは非常に良い取り組みだと思う。ミニ鉄道のレールへの置き石は、安全性確保のために、必ず何らかの対策を講じなければならない。

（意見）手賀沼のうなぎちさんのLINEスタンプについて、使用許可申請が提出されていない事案があるのであれば、適正に対処すべきである。

（意見）アビシルベのスマホアプリ「あびこ巡り」のコンテンツを更に活用したほうがいい。

#### <主な質問と回答>

（質問）商店街活性化事業補助金について、Tシャツやポロシャツの製作も補助対象経費になるか。また、販売できるか。

（回答）補助対象経費になる。販売もできる。

（質問）デジタルスタンプラリーについて、参加者の詳細なデータ、例えば行動履歴などは取っているか。

（回答）取っている。千葉県内の参加者が大部分であるが、柏市・印西市との相互送客の効果はあったと感じている。

(質問) デジタルスタンプラリーの課題は。

(回答) 域外への宣伝が難しい。今年は県の補助金が無いため、同規模での開催は難しい。また、店内へのQRコードの設置については参加者からも店舗からも様々な意見をいただいている。今後はGPS化も提案したい。

## 第2号 令和6年度の事業予定

資料2に沿って事務局より説明を行った。

### <主な意見>

(意見) 自転車観光ポータルサイトはJRのB.B.BASEと連携できるとよい。

(意見) 我孫子新田地区の建物用途を地区計画で制限することは、我孫子市にとって良いことだと思う。銀行と話していると、市街化調整区域である我孫子新田地区には、老人ホームを作ればいいという話がよく上がる。民間事業者からは、あの場所は福祉施設を建てるのに、駅からのアクセスが良く、手賀沼も近く良い場所で、市街化調整区域だから進出しやすい思われている。そういったことの抑止力になる側面もあるということ意識し、この委員会では議論していきたい。

(意見) 我孫子新田地区地区計画の改定に関しては、市はこれまでサウンディングやヒアリングも行って検討を深めてきたのに、ネガティブな意見が多い。いただいた意見も踏まえて今後どうするか考えていかなければならないと思う。これ(30by30の事例)は宿泊施設や商業施設を造る際に地域住民とどう作っていくかを示した事例である。地域にどう貢献する建物なのかを、不動産会社や建設会社を巻き込んで、住民の意見を踏まえつつ、この委員会でも議論して、計画策定できると良いと思う。

### <主な質問と回答>

(質問) スマートサイクルについて、交通事業者として、飲酒運転やヘルメット着用の注意喚起を事業者がどのように行っていくのか。

(回答) 悪質な利用者のアカウントを凍結するなどの措置とっている事業者もあるので、受託事業者の利用規約を確認して対応したい。ヘルメット着用の努力義務については、ステーションの近傍に看板等を設置するなどして、呼び掛けをしたいと考えている。

(質問) 手賀沼観光や自転車移動は我孫子市内で完結するわけではないが、観

光ポータルサイトの開設にあたり、柏市や印西市との連携はしないのか。手賀沼・手賀川活用推進協議会を活用することはできないか。

(回答) 補助金の関係もあり向こう3年間は我孫子市単独で進めていく計画としているが、順調であれば近隣市とも連携したい。手賀沼・手賀川活用推進協議会とは趣旨が異なるが、各市とは協議会の外でも繋がりがあがる。

(質問) 3市連携周遊事業の目的は何か？

(回答) 規約に定めているが、主に交流人口の拡大である。

(質問) デジタル田園都市国家構想交付金では広域連携が推奨されているが、なぜ今回のスマートサイクルは我孫子市単独の計画なのか。

(回答) 広域連携は加点要素であるが、両市にまたがる事業主体がないため、まずは我孫子市で実施することで採択を受けている。

(質問) スマートサイクル事業は、収益を上げるのではなく、周辺地域を観光で回れるようにして観光消費額を引き上げることが目的である。採算よりも使われることが重要ではないか。

(回答) 目的はその通りで、市が儲けるつもりもないが、収支均衡は重要である。将来的に自転車やステーションを増やしていきたいが、行政といえど赤字続きのようでは難しい。また、他地域では民間資本でできていることなので、民業圧迫になるようなことも避けたい。

(質問) 観光消費額などの効果はどのようにして測るのか。

(回答) 県の統計などをもとに推計する。お客様の行動履歴を分析したり、利用者アンケートが取れたりすると尚よいが、受託事業者の提案にもよるところである。研究していきたい。

(質問) 我孫子新田地区地区計画の改定について、白山の住民から意見が寄せられていると思うが、当委員会の委員として現状を共有していただきたい。

(回答) 会議の趣旨から離れたものになり、進行中の話題でもあるため、今回は議題にしていない。(事務局より現状を説明した。)

### 第3号 我孫子市商業観光まちづくり委員会分科会設置要領について

資料に沿って事務局より説明を行った。

【議題】

## 第1号 課外活動計画（案）について

事務局より説明を行った。異議無く原案通り可決された。

### <主な意見>

（意見）商工会事務局から、商工会と、この委員会の取り組みたいことが一致するならば、観光振興費の活用も検討したい旨の話があった。

（意見）DMOの勉強会は、何も知らない方には敷居が高いのではないか。

### <主な質問と回答>

（質問）課外活動等を通じて、取り入れるべき案件や視察先などが発見された場合は、本年度中に実施できるのか。

（回答）内容による。できることは今年度でも実施したい。ただし、予算に拘束される点については、ご理解いただきたい。

（質問）先ほどのスマートサイクルの件では、広域連携は難しいとの話上がったが、柏市の視察はできるのだろうか。

（回答）視察は内諾をいただいている。連携は、すぐには難しいと思うが、柏市の現状や方針をお伺いするうちに、連携が深まればと考えている。

## 第2号 我孫子市商業観光まちづくり委員会分科会の設置について

事務局より説明を行った。異議無く原案通り可決された。

### <主な質問と回答>

（質問）分科会4（商業観光まちづくり事業検討会）では市制55周年に向けて事業を企画するが、この委員会が実施主体となるという認識でよろしいか。

（回答）企画次第である。市がやるべきことは市がやるべきであるし、民間でできることは民間でやったほうが良い。企画次第である。

（質問）分科会3（観光資産認定委員会）は新しい観光資産を生み出すことが目的か。

（回答）生み出すのではなく、観光資産のリストを公の場で作成することが目的。ただし、これまで観光資産と思われていなかったものも観光資産に見えてくることもあるとは考える。